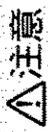


安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表示	意味
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど（高温・低温）・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

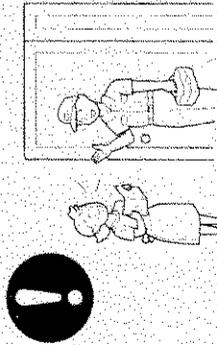
絵表示については次のような意味があります。

 一般的な警告
 一般的な禁止
 ぬれ手禁止
 分解禁止
 必ず行うこと

警告

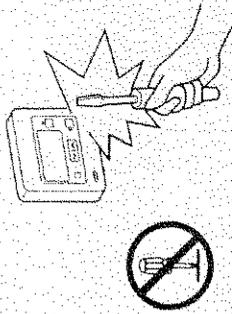
工事は専門業者へ

リモコンの取り付け工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。



リモコンの分解禁止

サービスマン以外の方はリモコンを分解・修理しないでください。事故や故障の原因となります。



警告

低温やけど防止のために

床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起す心配があります。



特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。

- ① 乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かさない方
- ② 疲労の激しいときや深酒をしたとき
- ③ 皮膚の弱い方

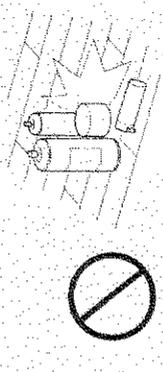
床暖房の破損防止のために

● 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。



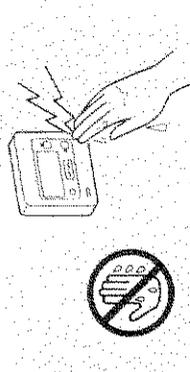
火災防止のために

床暖房の上にスプレー缶やライターなどを置かないでください。爆発や火災の恐れがあります。



感電防止のために

ぬれた手でリモコンを操作しないでください。感電の恐れがあります。



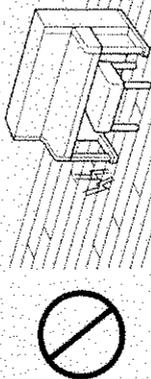
安全上のご注意

⚠️ 注意

● 床に水などがこぼれたら、すぐに拭きとる。
 ※ 床面に水、薬品、しょうゆなどをこぼしたときは、すぐに拭きとってください。
 床暖房の放熱板が腐食することがあります。



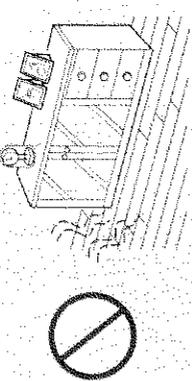
● 重いものを直接置かない
 ※ ピアノなど重宝物にはパッドなどを敷いて一箇所に荷重がかからないように設置してください。
 床が破損し、水漏れの恐れがあります。



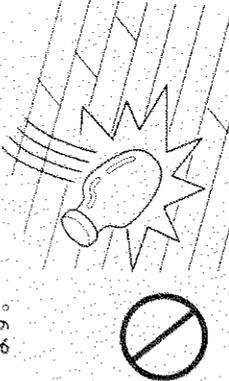
● 床仕上材の上に敷きものを敷かない
 ※ 木質フローリングをお使いの場合、カーペットなどの敷きものを敷かないでください。
 性能が発揮できないうちや、床暖房の熱がこもって、フローリングが変形・変色することがあります。



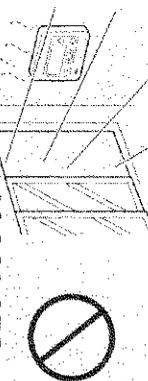
● 家具などを直接床に置かない
 床暖房の上に家具などを置くとき、家具などに熱がこもり、ひずみなどが発生する恐れがあります。



● 床へは衝撃を加えない
 床が破損し、水漏れの恐れがあります。



● リモコンの近くにストーブを置いたり、直射日光を当てない
 温度調節が正しくはたらかなくなり、また、表示部・印刷面・プラスチック部が変色・変形することがあります。

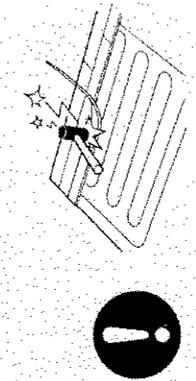


⚠️ 注意

● 床暖房を他の目的に使用しない
 ※ 特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など）には使わないでください。



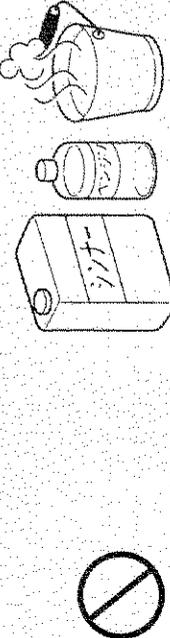
● カーペット以外のものでも張り替えるときには注意する
 ※ 仕上材を張り替える場合には、販売店にご相談ください。



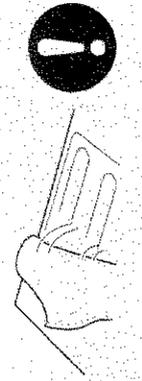
● 床暖房のお手入れに薬品は厳禁

日常のお手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときはお湯か水に濡らした布をよく絞ってから拭いてください。

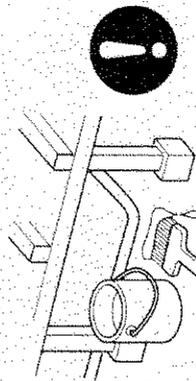
※ シンナー・ベンジン・漂白剤・歯き粉や40℃以上のお湯は、変形や変色の原因となりますので使用しないでください。



● カーペットの張り替え時は注意する
 ※ 張り替える場合には床暖房専用のものを使用し、床暖房を破損しないようにグリッドバーで固定するようにしてください。また、交換を考慮して全面接合することはさけてください。



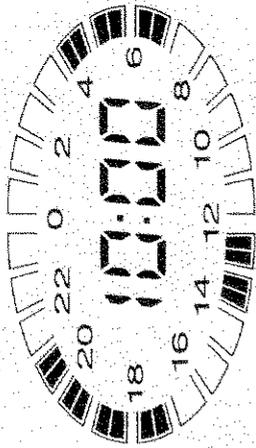
● 床下防霉処理をするときは注意する
 ※ 床暖房および配管類に処理剤が付着すると、腐食・劣化することがありますので注意してください。



特長

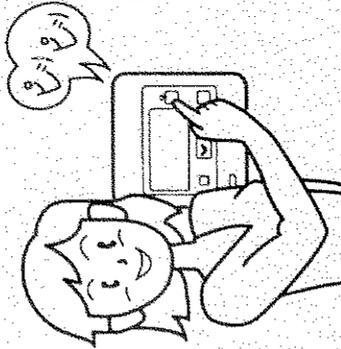
24時間タイマー運転

30分単位で24時間のタイマー設定ができ、ライフスタイルに合わせた自動運転ができます。また、表示画面でタイマー設定状態が一目で確認できます。



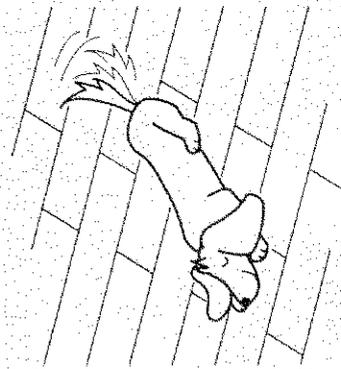
スイッチ操作を音でお知らせ

暖房運転を「入」にすると「ピッピッ」、「切」にすると「ピッ」と音でお知らせします。



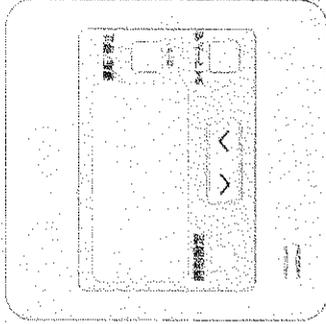
系統別制御で快適性を向上

各部屋の室温と設定温度に対応した温水制御を行うことで、きめ細かな室温制御が可能になり、快適性が向上しました。



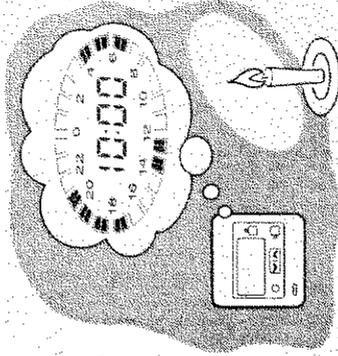
シンプルなデザイン

様々なお部屋のインテリアにマッチするよう、すっきりとしたデザインにしました。部屋の隅に設置しても操作性を損わないよう、フタがないシンプルなデザインです。



停電にも対応

設定温度やタイマー設定、試験運転結果は、停電後もリモコンが半永久的に記憶しています。(時刻のみ約3分間記憶)



細かな温度設定

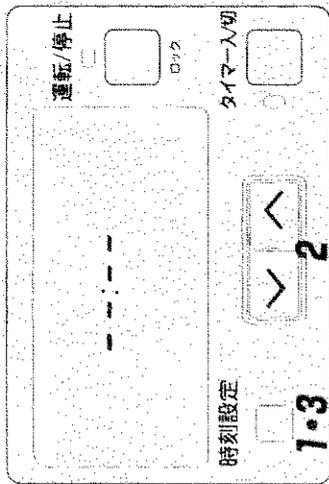
室温は9段階に設定できます。



時計の合わせかた

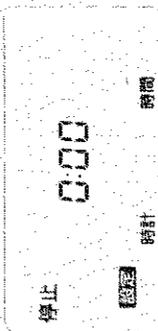
使用方法①

初めて通電したときや停電復帰後は右の表示が点滅します。下記の手順で時計を合わせてください。時計合わせをしないとタイマー運転(13ページ参照)ができません。



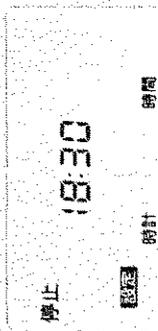
時刻設定スイッチを押します。

時刻設定 表示が右図のように変わります。



調節スイッチで現在の時刻に合わせます。

↑ 戻る
↑ 進む
△ を押すと時刻が進み、▽ を押すと戻ります。



※時刻は24時間表示になります。上図は午後6時30分に合わせた例です。

押し続けると連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。

もう一度時刻設定スイッチを押します。

時刻設定 停止
時刻設定 18:30
設定などの表示が消灯し、時刻表示の点灯が止まります。これで設定完了です。

時刻設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。

各スイッチを押したとき出る『ピッ』という音を消したいときは…

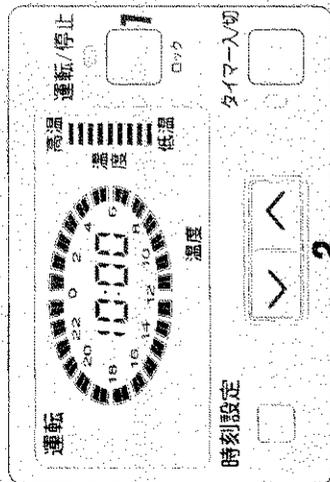
この音は「操作確認音」といい、各スイッチを押したときにリモコンがそのスイッチの動作を受け付けたことをお知らせするためのものです。不要な場合は下記の方法で消すことができます。



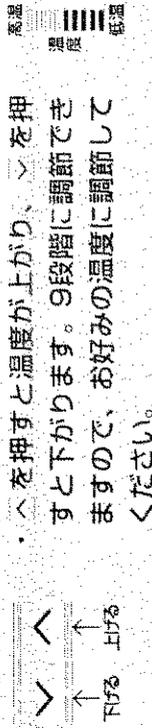
調節スイッチ△▽を同時に3秒以上押し続けてください。

- ・「ピッピッ」という音がしてそれ以降は操作確認音がしなくなります。
- ・元に戻したいときも同様に調節スイッチ△▽を同時に3秒以上押し続けてください。「ピッピッピッ」という音がして再び操作確認音が出ます。

使用方法② 運転と温度調節



2 室温の調節は、運転/停止スイッチが「入」のときに調節スイッチで行います。

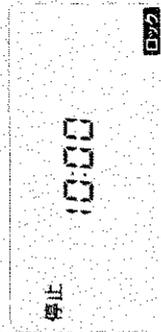


- ・△を押すと温度が上がリ、▽を押すと下がります。9段階に調節できますので、お好みの温度に調節してください。

？ 「ロック」とは？

運転/停止
ロック

お子様のイタズラなどを防止するため、スイッチ操作を受け付けないようにする「操作ロック」機能のことです。



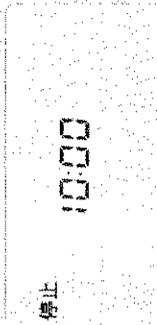
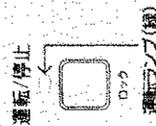
- ①操作ロックするには
- ・運転/停止スイッチを3秒以上押し続けてください。「ピッ」という音がして右図のような「ロック」表示が出ます。この状態では時刻設定以外のすべてのスイッチを受け付けなくなります。

②操作ロックを解除するには

- ・もう一度運転/停止スイッチを3秒以上押し続けてください。「ピッ」という音がして「ロック」表示が消灯すれば、操作ロックは解除されています。

7 床暖房運転の「入」「切」は運転/停止スイッチで行います。

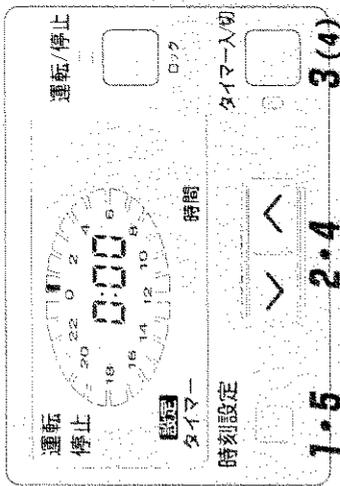
- ・運転/停止スイッチを押して「入」にすると「ピッ」という音がして運転ランプ(緑)が点灯し、床暖房運転を始めます。このとき表示画面には上図のような表示が出ます。図は時刻が午前10時で、室温が最高温度に設定されているときの例です。
- ・運転/停止スイッチをもう一度押すと「ピッ」という音がして運転ランプ(緑)が消灯し、床暖房運転が停止します。このとき表示画面は「停止」の表示と時刻表示のみになります。(下図参照)



使用方法③ タイマー運転のしかた

1日のうちの必要な時間帯だけに床暖房運転を自動的に行う便利な機能です。

時刻が設定されていないとこの機能を使うことはできません。まず9・10ページに記述されている時計を合わせてください。



7 時刻設定スイッチを押します。

・タイマーランプ(燈)が点滅し、だ円の目盛が1周したあと上図の表示が点滅します。だ円の1目盛は30分になっています。

上図は午前0時から0時30分の間を「運転」するか「停止」するかを選択する画面です。時刻表示部分は、今設定しようとしている開始時刻になります。(上図の例では0:00)

時刻設定

2 調節スイッチの△を押して暖房したい時間帯まで進めます。

・△を押すとだ円の目盛が1つ(30分)進みます。同時に中央部の時刻表示も30分ずつ進みます。

・床が暖まるには床暖房運転が「入」になってから30分以上かかります。暖房開始時間は、暖まりたい時間の30分以上前にセットしてください。

3 タイマー入/切スイッチを押して「運転」だけを表示させます。

・タイマー入/切スイッチを1回押すと、表示画面左上の表示が「運転」になり、だ円の目盛が黒くなりま

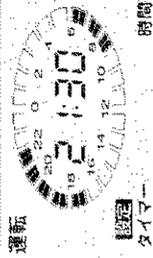
す。右図は午前6時から6時30分までを「運転」にした例です。



4 調節スイッチの△を押して、床暖房運転をした時間帯だけ目盛を黒くします。

・床暖房を行わない時間帯を進めるときは、タイマー入/切スイッチをもう一回押して「停止」表示にしてから△を押します。

・右図は午前6時から10時までと午後5時から10時までの間だけ床暖房運転を行うよう設定した例です。設定は30分単位で1日に何回でも「運転」にすることが出来ます。



5 もう一度時刻設定スイッチを押します。

時刻設定

・タイマーランプ(燈)が消灯して表示画面も通常の時刻表示に戻ります。これで設定完了です。

・この設定は停電後もリモコンが記憶しています。

タイマー運転のしかた

タイマー入/切スイッチを押します。

タイマー入切

・タイマーランプ(燈)が点灯して、タイマー運転中であることを示します。もう一度タイマー入/切スイッチを押すとタイマー運転は「切」になり、タイマーランプが消灯します。

・タイマー運転中も調節スイッチ△で室温を調節出来ます。(12ページ参照)

・タイマー運転中でも運転/停止スイッチを押せば、床暖房運転の「入」「切」ができます。

この場合は次にタイマー設定が運転から停止(停止から運転)に切り替わる時刻まで運転(停止)します。このとき、タイマー設定表示も自動的に切り替わります。



故障かな?と思ったら

■故障かな?と思ったらすぐに使用を中止して、下記のことをお調べください。

こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 停電していませんか? ・ 熱源機の電源プラグはコンセントに差し込まれていますか?
暖かくならない(または暑すぎる)	<ul style="list-style-type: none"> ・ リモコンの温度調節は適切ですか?(12ページ参照)
タイマー運転ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時刻表示が「-」で点滅していませんか?(3分以上停電すると時刻表示が「-」になります。9・10ページに従って時計を合わせてください) ・ タイマー設定が正しくされていますか?(13・14ページ参照)
時刻表示部に「14」が点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室温センサーの故障です。お買い上げの販売店にご連絡ください。

・ 以上のことを調べても症状が変わらない、あるいは不具合がある場合は、ご自分で修理せずお買い上げの販売店または当社の支社・支店にご連絡ください。

U220-041(00)